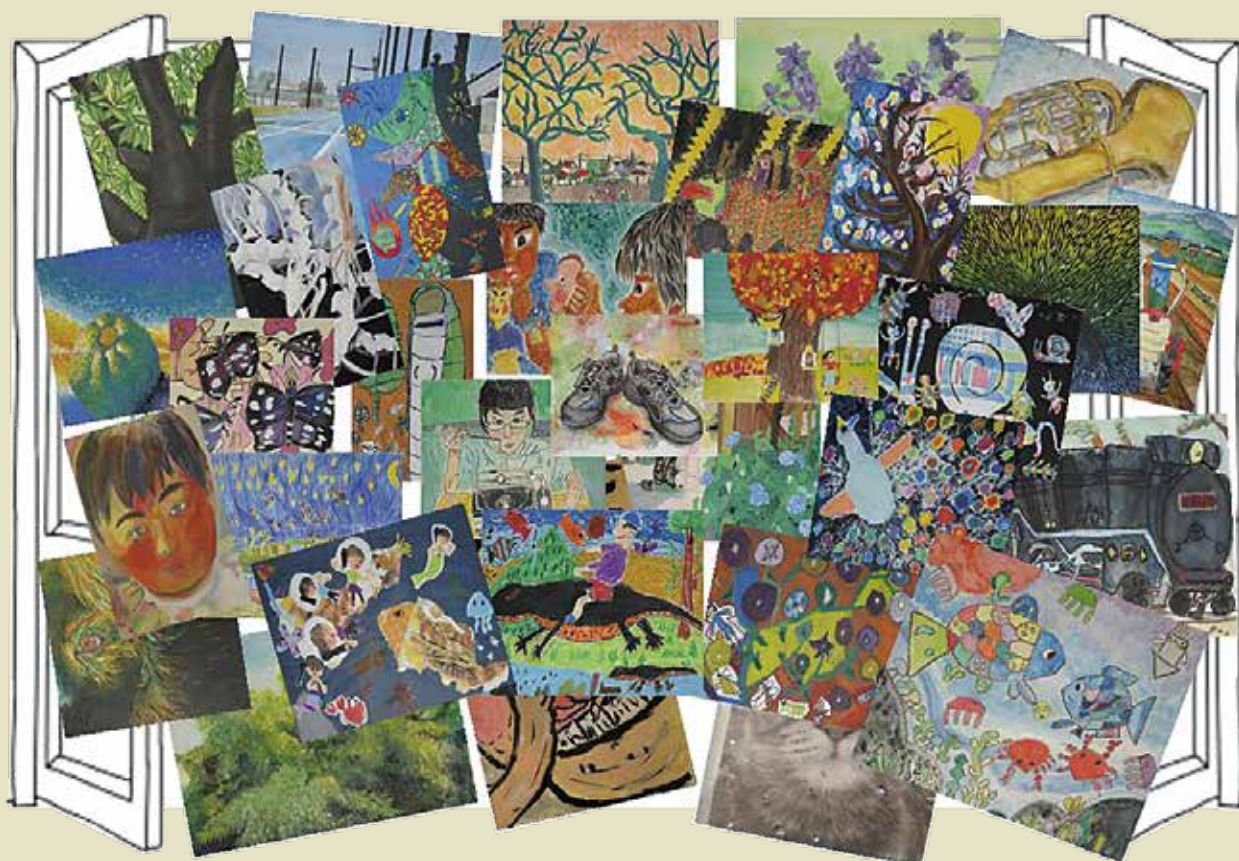




第35回 今を生きる子どもの絵展

永年保存作品制作者名簿／作品紹介



●●● 第35回 (令和3年度)「今を生きる子どもの絵展」永年保存作品148点を展示します ●●●

日時 令和4年3月11日(金)～4月10日(日)

9:00～17:00 (最終入館午後 16:30)

会場 信濃教育博物館 長野市旭町1098 信濃教育会館内 ※会期中無休・入場無料

子どもたちが「もの・ひと・こと」に初めて出合った感動が画面いっぱいに表現されています。作品がどのようにつくられたのか、この色や形にしたのはどうしてだろうと、一つ一つの作品に見入っていると、夢中になって制作している姿や、子どもたちが選んだ色や形の意味が伝わってきます。そこからは、私たち大人が忘れてしまったことを思い起こさせてくれます。コロナ禍という中で、子どもたちが自らの感覚を働かせ、精一杯生きているかけがえのないいまを多くの方に見ていただきたいと思います。

信州子ども絵画100年館本部委員会 委員長 村松 哲史

令和3年度「今を生きる子どもの絵展」永年保存作品制作者名簿（148名）

小学校1年生

大橋 宥磨（小諸市立東小）	松橋ひまり（田中小）	古瀬 陽向（大桑小）	松本 結月（信州新町小）
菊地 佑（田口小）	岩本 樹（長地小）	臼井 愛花（広丘小）	北平 晟一（芳川小）
油井 玲奈（佐久市立東小）	小笠原梨子（岡谷田中小）	滝沢 悠月（三郷小）	原田 新也（島内小）
岩崎 光花（佐久穂小）	馬場 涼太（辰野東小）	古庄 莉乃（豊科南小）	
山田 朝陽（長門小）	米山ちさと（松川北小）	関 碧衣（山ノ内町立東小）	

小学校2年生

神津 明頼（佐久平浅間小）	小林 咲菜（阿智第三小）	川久保花音（屋代小）	中村 柊太（三本柳小）
潮 結弦（中塩田小）	中村 謙伸（開田小）	佐藤 雫（城東小）	奥原 李空（波田小）
高瀬 太一（本原小）	玉川 結子（塩尻西小）	和田 唯樹（湯谷小）	
三澤 綾人（辰野西小）	山崎 紗和（穂高南小）	丸山 琉斗（裾花小）	
保坂 爽月（伊那東小）	一井 信乃（白馬北小）	和田 瑛大（青木島小）	

小学校3年生

古川 輝（中佐都小）	瀧澤 友志（赤穂南小）	下田 怜（山ノ内町立西小）	氣賀澤優奈（田川小）
金子 南奈（青木小）	松尾 苺果（龍江小）	滝澤 旬（常盤小）	南山 匠誠（波田小）
宮崎 彩瑚（中塩田小）	田中 迅八（王滝小）	小林優樹奈（篠ノ井東小）	木我 希叶（波田小）
大矢 遥斗（宮川小）	齋藤 真優（山形小）	山口 葵生（安茂里小）	
田中 愛心（長地小）	永原 優真（桔梗小）	安藤 湊人（山辺小）	

小学校4年生

渡邊 有咲（田口小）	小室 琉璃（両小野小）	柴田 啓吾（千曲市立東小）	高澤 花凜（古里小）
有賀 千陽（上市市立西小）	大槻 凌生（箕輪西小）	田中 玲壮（高社小）	竹村 流星（源池小）
小池 花凜（豊殿小）	北原 碧（箕輪南小）	内山 虎哲（七二会小）	
宮澤 悠佳（下諏訪北小）	青山 直己（上郷小）	中島 杏子（浅川小）	
野澤 煌史（小井川小）	曾根田恵生（三岳小）	丸山 真愛（篠ノ井西小）	

小学校5年生

小山 可蓮（丸子北小）	荻窪 友美（池田小）	近藤 千紗（松代小）	曾根原希春（開明小）
下里 花怜（川辺小）	牧 桃香（須坂小）	鎌田 苺花（篠ノ井東小）	神應 真結（源池小）
小松 新奈（辰野西小）	山崎 颯大（山ノ内町立東小）	伊藤 龍我（緑ヶ丘小）	
伊東 真由（箕輪北小）	小林 侑真（古牧小）	川浦 瑞歩（小川小）	
吉沢 優希（七久保小）	森浦 春（安茂里小）	林 みさち（徳間小）	

小学校6年生

依田 瑞希（美南ガ丘小）	前沢千奈都（中川西小）	吉澤 歩那（栗ガ丘小）	岡田 惇希（篠ノ井西小）
井出 都希（南牧北小）	松枝 千尋（喬木第一小）	齋藤 春（小川小）	前野 紬（菅野小）
高木 陽愛（長地小）	城戸 美咲（上松小）	春日 太陽（青木島小）	田畑 奈央（寿小）
中川原慶信（城南小）	中沢 水琴（豊科南小）	横尾 来未（青木島小）	
伊藤 思草（東春近小）	工藤 幸美（戸倉小）	田中 遥翔（浅川小）	

中学校1年生

原 楓夏（浅科中）	中塚 一綺（宮田中）	中嶋 真彩（常盤中）	中川 恵子（信明中）
杉田 小蒔（諏訪西中）	内田 陽彩（売木中）	井端 万葉（城南中）	水口 千桜（清水中）
丸山 晃騎（辰野中）	池ノ上咲雪（日義中）	徳永 帆夏（東北中）	
下平 琳才（春富中）	高村帆乃香（広陵中）	滝澤 万哩（長野中）	

中学校2年生

星野 紗菜（軽井沢中）	青木 文（高遠中）	佐藤 真心（鼎中）	下島 茜里（高綱中）
臼田 理紗（臼田中）	西村 妃菜（高遠中）	古旗 杏純（堀金中）	
日野菜々子（第二中）	千村 桜子（宮田中）	矢澤かれん（豊科南中）	
今村 文音（第二中）	熊谷 尚子（阿智中）	宮澤 蒼（豊田中）	

中学校3年生

山本 優真（軽井沢中）	小澤 由菜（辰野中）	佐藤 未羽（広陵中）	牧寄 由頼（犀陵中）
村田 七海（御代田中）	佐々木麻結（辰野中）	北原 舞衣（穂高西中）	關 優菜（高綱中）
甲田 董（第二中）	小林 薫（宮田中）	宮澤 理紗（城北中）	松澤 結麻（梓川中）
依田 夏桔（北御牧中）	片桐 茉奈（鼎中）	両角 紗菜（更北中）	金井キラリ（梓川中）

永年保存作品148点の中から各学年1点をご紹介します。

- ①いちばん描きたかったことは何ですか
(どんな場面に心が動いてこの絵を描いたのか)
②いちばん工夫(苦勞)したところはどこですか
評：審査員の講評



「にじいろのさかなとあそぶ!」
油井 玲奈(佐久市立東小学校1年)

- ①にじいろのさかなと かにと ともだちのさかなが たのしくあそんでいるところを かこうとおもって かきました。
②さかなやかにかにのかたちにくるところと、うろこを ちょっとずつかさねてはるところをがんばりました。

評：いろいろな色の紙からお魚のウロコを切り出し、画用紙に貼って見たら楽しくなっちゃって、いつのまにかにぎやかな海の世界ができました。王様お魚がかっこいい!



「くじゃくのはねがきれいなぼうし」
潮 結弦(中塩田小学校2年)

- ①『ミリーのすてきなぼうし』のお話を読んで、くじゃくがきれいな羽を広げているぼうしをかぶりたいと思った。
②羽のようを細かいところまでいろいろな色を使ってぬり分けた。カラフルで楽しいぼうしになって、うれしい。

評：一つ一つ色分けし、丁寧に塗ることでクジャクの羽の美しさが表現されています。クジャクの下には、大好きな車が描かれてあって、楽しさが十分に伝わってきます。



「こん虫とかけっこ」
氣賀澤 優奈(田川小学校3年)

- ①いろんなこん虫と遊ぶことができれば楽しいな、こん虫ともっとなかよくできたらいいなと思って描きました。
②セミの力強さと羽の細かいもようの部分ができるだけ本物に近づけられるようにくふうしました。

評：草原で昆虫たちと楽しくかけっこをしている様子が伝わってきます。画面全体から迫力を感じ、かつ丁寧な描写で全体をバランス良く構成しています。

「出勤を待つ赤い消防車」
内山 虎哲（七二会小学校4年）

- ①消防署の駐車場で火災のために出勤をじっと待っている消防車の迫力を紙面いっぱいに描きました。
- ②消防車の赤色を黒、橙、赤をまぜて何種類も作り、2回以上ぬり重ねたところです。

評：静かにたたずむ消防車を画面いっぱいに描くことで、迫力のある絵になりました。金属部分の模様や、フロントガラスの色使いなど、よく見て描いています。



「金色の稲と私」
神應 真結（源池小学校5年）

- ①農家の人の「一粒一粒が大切」との言葉が心にひびき一心不乱に稲刈りに熱中している私を描きました。
- ②稲の色は田植えの頃より複雑な色合いなので一本の稲の色もにごった色を重ねて光る稲穂を強調しました。

評：しっかり実った稲を一生懸命刈り取る様子が伝わってきます。刈り取る音まで聞こえてくるようです。人の影や稲の重なりまで、色の変化をよく見て描いています。



「小布施の宝 皇大神社」
吉澤 歩那（栗ガ丘小学校6年）

- ①和風建築がとても細かく、きれいだなと思ったので、よく見て実物に見えるように描きました。
- ②できるだけ白を使わず、水彩絵の具の特徴を生かし、色が透きとおった鮮やかな絵になるように描きました。

評：神社の社柱や瓦屋根まで、細かく丁寧に描けています。細密な色彩で、社と空、そして桜を丹念に表現しています。淡い桜花卉の色彩表現も見事です。





「色」

水口 千桜（清水中学校 1年）

- ①しばらく時間がたって自分がこの絵をみた時に、清水中学校での思い出を懐かしめたら良いなと思いながら描いた。
- ②タイトルでもある「色」を沢山使って思い出の「色」が伝わるように描いた。植物を描くのが難しかった。

評：日差しを受けて輝く中庭と手前の日陰におかれたベンチがバランスのよい構図にまとめられています。現実とは違った特異な色味が効果的に使用され、魅力を高めています。

「思い出の視界」

下島 茜里（高綱中学校 2年）

- ①小さい頃のかくれんぼの隠れ場所からの風景の懐かしさやあたたかい感じを表現したかった。
- ②タイヤの、ぼんやりと入る光の感じやほんのりと緑がかった反射光、凹凸の影等で、マットな質感を意識した。

評：視線を下げ、タイヤの間から見える風景を切り取る構図がとてもユニークです。また、手前から奥へ続くタイヤや緑は色の明暗をよく観察し、存在感と迫力のある作品に仕上がっています。



「ちょっとの休憩」

關 優菜（高綱中学校 3年）

- ①部活の休憩で仲間とするたわいもない会話や、部活の充実感を思いだすような夏らしい感じを表現したかった。
- ②水道から流れる水の躍動感・光り方・爽やかさを出すために、いろいろな色を混ぜて表現したところ。

評：水道から流れ出る水のうねりややわらかさがとてもよく表現され、思わずじっと見入ってしまう作品です。青い空と水道の構図もとてもおもしろい作品です。

中央審査を終えて

● 小学校1・2年生 本部委員 長崎 至宏（古里小学校）

色彩が生き生きとした動きを持って、狭い画面から飛び出してくるような、そんなステキな作品がたくさん見られました。毎朝お世話している朝顔、クラスで飼っているザリガニ。ドキドキしながら読んだ本、国語の教科書で学んだ物語など、絵のモチーフや題材も様々で、作者のみなさんのキラキラした生活の様子が目に浮かぶようです。コロナ禍にあっても、子どもたちの表したい思いはいつの時代も変わりません。のびのびと自信を持って「今の私」を表してほしいと願います。



● 小学校3・4年生 本部委員 青木 達広（芹田小学校）

子どもらしい感覚で描きたいものがはっきりして見るものに伝わるもの、特に創意工夫や想像力のあるものを厳選させていただきました。パソコンやゲームに費やす時間の多くなった子どもたちが、自分の感性でとことん表現する姿がとても貴重に思えてなりません。

● 小学校5・6年生 本部委員 村上 眞由美（南部小学校）

「教室の様子」「校舎から見える景色」「神社」など、毎日の生活の一瞬や身の回りにある風景を題材にした作品がたくさん集まりました。奥行きや前後関係を意識した構図や色彩のコントラストを生かして立体感を表現しています。「見たことを描く」だけでなく自分にとって大切な思いが表れるように、工夫して描かれていて素晴らしいと思います。高学年になると、自分の思いを形や色に表すことを通して、自分自身を見つめているのだと感じました。

● 中学校1・2・3年生 本部委員 楠 直美（徳間小学校）

風景や建物・静物画・自画像・構想画など、どの作品も目の前の対象や気持ちに真摯に向き合って些細な色の変化も見逃さずに描いている作品が多かったです。風景や建物・静物画では、木々の葉や神社の柱、校舎の壁面、金属やガラスなど、質感によって筆のタッチに工夫があり、実物を見ているかのような錯覚がしました。自画像、構想画は、思春期特有の心の葛藤や未来への憧れが圧倒的な表現力から伝わってきました。

主題があり、個性があり、中学生の作品に大変魅了されました。

子ども絵画を授業で活用しませんか？

博物館に収蔵されている作品の貸出しを行っています。

目的にあった作品をお選びいただき、写生会や授業の参考資料にお役立てください。



お問合せ先
信濃教育博物館 TEL 026-235-1608 FAX 026-232-1892